

令和7年度 5月号



# 石浜だより

令和7年4月30日  
台東区立石浜小学校  
校長 安藤 良介  
TEL 03-3875-0031

<https://www.taito.ed.jp/1310228>

教育活動が本格的に始まる 5月 になりたい自分になれる学校に

校長 安藤 良介



色とりどりに咲いていた花々は、いつの間にか姿を消し、かわって色鮮やかな木々の若葉が芽をふく新緑のまぶしい季節になりました。4月22日（火）には、一年生を迎える会を行い、全校で1年生の入学をお祝いしました。体育館は終始温かく和やかな空気に包まれ、石浜小学校が一つになった

すてきなひとときでした。新学年になってはや1ヶ月。どの学年の子供たちも進級して気分一新、やる気を感じられるのは本当にうれしい限りです。特に6年生は、自分たちが石浜小学校の最高学年になったことを意識して、やる気に満ちた姿が校内のあちらこちらで見られます。6年生がしっかりと学校全体が引き締まり、そして、活気にあふれた雰囲気になります。石浜小学校の伝統を引き継ぎ、さらによりよく発展できるようこれからの行事等でも大いに力を発揮してもらいたいと思います。

さて、5月の前半は祝日が続き、5日は「こどもの日」です。厚生労働省では、こどもや家庭、こどもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間（5月5日～5月11日）」と定めています。この期間は、児童福祉の理念の普及・啓発のための各種取組が行われます。その中の一つとして「児童福祉週間標語」があり、今年は次の標語が選定されました。

いつだって まんまるまんなか こどもたち（兵庫県 18歳）

石浜小学校でも、子供たちの成長を中心に据え、子供たちが、自分の力がのびせる、自分の思いや願いがかなう、つまりは、になりたい自分になるために力を伸ばせる学校を目指し、人、自然、文化、地域社会と豊かに関わりながら学べるような教育活動を行っています。新学年がスタートして一息つき、いよいよ教育活動が本格的に始まる5月。子供たちが興味関心を持ち、になりたい自分になるために学び続けられるように意欲をもつ学習を工夫していきます。5月23日（金）は学校公開も予定しています。多くの方にお越しいただき、子供たちの様子をご覧になって励ましていただきたいと思います。

台東区立教育支援館より

スクールソーシャルワーカー（SSW）にご相談ください

SSWは、児童・生徒の皆さんや保護者の方から、学校園や家庭での悩みごと困りごとを聞き、福祉に関する専門的な知識・技術を活用して、保護者の方と一緒に解決方法を考える福祉の専門職です。

家庭や学校園、地域の関係機関と協力、連携しながら、利用できる制度やサービスの情報提供、家庭訪問などをします。

ご相談の申込みは、在籍している台東区立の学校や園へお願いします。